

アレルギー疾患の疫学調査

アトピー性皮膚炎は減少している

・姫路市の小学新入生調査から

出典	日本小児アレルギー学会誌 (0914-2649) 28 巻 1 号 Page50-57 (2014. 03) (http://search.jamas.or.jp/link/ui/2014224004)
著者	黒坂文武 他
調査地域	兵庫県姫路市
調査時期	1995～2010 年
調査対象 回収率	小学 1 年生 99%以上
依頼数	毎年約 5000 人
診断方法	ATS-DLD
有症率	1995 年 : 8.6% 2009 年 : 12.4% 2010 年 : 11.1%
調査概要	姫路市の小学 1 年生を対象に毎年アレルギー疾患の有症率を調査した論文。 1995～2010 年間にアレルギー性鼻炎、スギ花粉症の疑いの有症率は有意に増加し、スギ花粉の飛散増大の影響が疑われた。